

エクササイズ刑事訴訟法

栗田知穂

2016年3月発売 / 168頁 / 本体 1800円 + 税



編集
担当者
から

刑事訴訟法の演習書と言えば、法学教室ライブラリの『演習刑事訴訟法』や『事例演習刑事訴訟法』をはじめ、多くのものが既に刊行されています。しかし、司法修習生や法科大学院生からは、「本当に実務で紛争解決ができるか自信がない」、あるいは「事例に接する機会をもっと持ちたい」という声が多く聞かれるようです（本書はしがきより）。この本は、そうした声に応えるべく、司法研修所教官・司法試験考査委員を歴任され、2016年3月まで慶應義塾大学のロースクールで教鞭を執られている著者が、検察官としての経験も活かしながら、実際の事例への対応力を鍛えられるように工夫したコンパクトな演習書です。問題は全部で16問。論点ベースではない各設問は、事例問題から論点を見付ける訓練には最適！ さらに、判例ベースのコンパクトな解説も、試験前の見直しに使いやすいです。1人でも、グループ学習でも、司法試験前の総仕上げに、是非お使い下さい！（山宮）

Index



16問の実践的な事例演習を通して、事例対応力を鍛えよう！

〔問題一覧〕

- | | |
|----------------|---------------|
| 第1問 強盗殺人事件 | 第9問 強盗事件 |
| 第2問 覚せい剤自己使用事件 | 第10問 常習傷害事件 |
| 第3問 窃盗事件 | 第11問 背任事件 |
| 第4問 覚せい剤密売事件 | 第12問 覚せい剤所持事件 |
| 第5問 恐喝事件 | 第13問 遺棄事件 |
| 第6問 殺人未遂事件 | 第14問 殺人事件 |
| 第7問 詐欺事件① | 第15問 傷害事件① |
| 第8問 詐欺事件② | 第16問 傷害事件② |